



語り継げ！ 羽越水害 子に孫に



昭和42年8月28日羽越水害
国道113号小国橋(小国町)



昭和42年8月28日羽越水害
(関川村下関駅前)



羽越水害から50年

羽越水害50年記念事業(荒川水系) 実施報告書

羽越水害50年記念事業(荒川水系)実行委員会

目 次

はじめに	2
実行委員会の経緯	3
実行委員会名簿	3
実行委員会規約	4
構成機関	5
協賛	5
後援	5
記念事業一覧	6
関連事業一覧	6
記念事業	7
荒川総合水防演習	7
羽越水害50年記念シンポジウム	9
川とのふれあい絵画コンクール	11
荒川ふれあいフォトコンテスト	13
あらかわ治水巡り	15
羽越水害50年巡回パネル展	17
関連事業	19
連携事業	22
羽越水害復興50年記念事業（阿賀野川・加治川・胎内川水系）	22
羽越水害50年行事（最上川水系）	23
広報活動	24

はじめに

昭和42年8月28日。「羽越水害」が発生しました。

死者行方不明者74名、国道や鉄道などの交通網の途絶、家屋の流出、田畑への土砂堆積など、荒川流域全体に壊滅的な被害をもたらしました。

あれから50年。荒川流域に甚大な被害をもたらした昭和42年の「羽越水害」から平成29年に50年の節目を迎えます。

羽越水害から50年が経過し、その間、各種の防災対策が進み、人々の防災に関する意識が薄れて来ています。

一方、近年は気候変動が激化し、災害の危機性はさらに増しています。

50年目を契機に、羽越水害とその後の防災を振り返るとともに、現在直面している災害危機対応について、流域の人々と考える取り組みとして、「羽越水害50年記念事業（荒川水系）」を実施しました。

実行委員会の経緯

「羽越水害 50 年記念事業（荒川水系）実行委員会」

平成 27 年 11 月 13 日 実行委員会設立総会

- 羽越水害 50 年記念事業（荒川水系）実行委員会設立趣意書について
- 羽越水害 50 年記念事業（荒川水系）実行委員会規約について

平成 28 年 6 月 2 日 第 2 回委員会

- メイン事業のシンポジウムの開催日や開催場所等の内容について方針を決定

平成 29 年 2 月 8 日 第 3 回委員会

- メイン事業のシンポジウムの講演者、出演者等、具体的内容について方針を決定

平成 29 年 11 月 27 日 第 4 回委員会

- 50 年記念事業の実施報告、決算報告、実行委員会解散



実行委員会設立総会



第 3 回委員会

実行委員会名簿

- 会 長 関川村長
- 副会長 村上市長
胎内市長
小国町長
国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所長
国土交通省北陸地方整備局飯豊山系砂防事務所長
- 委 員 新潟県村上地域振興局地域整備部長
新潟県村上地域振興局農林振興部長
新潟県新発田地域振興局地域整備部長
山形県置賜総合支庁建設部次長
国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所長
新発田地域広域事務組合消防本部消防長
荒川沿岸土地改良区理事長
東北電力(株)新潟支店長
荒川水力電気(株)関川事業所長
赤芝水力発電(株)代表取締役
新潟日報社村上支局長
- 監 事 新潟県村上地域振興局地域整備部長
新潟県新発田地域振興局地域整備部長

実行委員会規約

(名 称)

第1条 本会は、羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会（以下「委員会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 羽越水害50年記念事業（荒川水系）（以下「50年事業」という。）は、「羽越水害」の教訓と防災技術を後生に伝えて、安全・安心な地域づくりに生かすため、荒川で繋がる地域づくり活動の連携と支援を考えることを目的とする。

(構成機関)

第3条 委員会は、次に掲げる関係機関をもって構成する。

- (1) 村上市 (2) 胎内市 (3) 関川村 (4) 小国町 (5) 新潟県村上地域振興局地域整備部
- (6) 新潟県村上地域振興局農林振興部 (7) 新潟県新発田地域振興局地域整備部
- (8) 山形県置賜総合支庁建設部 (9) 国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所
- (10) 国土交通省北陸地方整備局飯豊山系砂防事務所
- (11) 国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所
- (12) 新発田地域広域事務組合消防本部 (13) 荒川沿岸土地改良区 (14) 東北電力(株)
- (15) 荒川水力電気(株) (16) 赤芝水力発電(株) (17) 新潟日报社

(事 業)

第4条 委員会は、第2条の「50年事業」の実施のために次の業務を行う。なお、業務は委員会が共同して実施する事業とする。

- (1) 企画・立案に関すること
- (2) 開催・運営に関すること
- (3) 広報・宣伝に関すること
- (4) その他、委員会で決定した事業

2 構成機関が単独もしくは複数で実施する「50年事業」は、委員会に報告並びに実施時期等については十分な連絡調整を行うとともに、各々の事業運営に責任を持つものとする。

(委員会)

第5条 委員会は、別表-1に掲げる委員をもって組織する。

- 2 委員会は、第4条の「50年事業」に関係する事項について処理する。
- 3 委員会の下に幹事会及び事務局を置く。

(会長及び副会長)

第6条 委員会には会長及び副会長をおく。

- 2 会長は、関川村長がこれにあたり、会務を総括する。
- 3 副会長は、村上市長、胎内市長、小国町長、羽越河川国道事務所長及び飯豊山系砂防事務所長がこれにあたり、会長を補佐する。なお、会長に事故あるときは会長が予め指名した者がその職務を代行する。

(幹事会)

第7条 幹事会は、次の業務を行う。

- (1) 実行委員会の企画・立案
- (2) 実行委員会の指示による各種検討
- (3) 各行事の実施要領等の決定
- (4) 会員相互の連絡調整

(幹事会の役員)

第8条 幹事会は、別表-2に掲げる幹事長、副幹事長及び幹事をもって組織する。

- 2 幹事長は、羽越河川国道事務所副所長（河川）がこれにあたり、幹事会を総括する。
- 3 副幹事長は、関川村総務課長、村上市総務課長、胎内市総務課長、小国町地域整備課長及び飯豊山系砂防事務所副所長（技術）がこれにあたり、幹事長を補佐する。なお、幹事長に事故あるときは幹事長が予め指名した者がその職務を代行するとともに「50年事業」の調整全般を行う。

(事務局)

第9条 実行委員会の事務局は、関川村総務課、村上市総務課、新潟県村上地域振興局地域整備部、飯豊山系砂防事務所及び羽越河川国道事務所で構成し、各機関と調整を図りながら運営を行う。なお、事務局の調整は羽越河川国道事務所の調査課で行う。

(会 計)

第10条 委員会で実施する第4条第1項の「50年事業」に係る経費は、負担金、協賛金、寄付金その他の収入をもって充てる。

- 2 経費の領収及び支出の事務については、関川村が担当する。
- 3 会計の処理手続きについては、別途要領を定める。

(会計監査)

第11条 会計監査は、監事がこれにあたる。

- 2 監事は、新潟県村上地域振興局地域整備部長、新潟県新発田地域振興局地域整備部長がこれにあたる。

(雑 則)

第12条 委員会は「50年事業」終了後、決算の完了をもって解散する。

- 2 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は委員会で定める。

附 則

この規約は平成27年11月13日から施行する。

構成機関

村上市
胎内市
関川村
小国町
新潟県村上地域振興局地域整備部
新潟県村上地域振興局農林振興部
新潟県新発田地域振興局地域整備部
山形県 置賜総合支庁建設部
国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所
国土交通省北陸地方整備局飯豊山系砂防事務所
国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所
新発田地域広域事務組合消防本部
荒川沿岸土地改良区
東北電力(株)
荒川水力電気(株)
赤芝水力発電(株)
新潟日報社

協賛

(一社)北陸地域づくり協会

後援

毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、日本経済新聞社新潟支局、
産経新聞新潟支局、(株)村上新聞社、(有)いわふね新聞社、山形新聞・山形放送、
NHK新潟放送局、BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、
UX新潟テレビ21、テレビユー山形、(株)山形テレビ、さくらんぼテレビ、
村上市教育委員会、胎内市教育委員会、関川村教育委員会、小国町教育委員会、
村上岩船ロータリークラブ、置賜森林管理署、関東森林管理局下越森林管理署・村上支署、
東日本旅客鉄道(株)新潟支社、荒川郷総合開発促進協議会、飯豊山系砂防促進協議会、
井の下土地改良区、関川村土地改良区、荒川漁業協同組合、荒川サケ有効利用調査委員会、
小国町漁業協同組合、村上商工会議所、荒川商工会、神林商工会、関川村商工会、
中条町商工会、黒川商工会、小国町商工会、(一社)いわふね青年会議所、
「清流」荒川を考える流域ワークショップ 【順不同】

記念事業一覧

イベント名	実施日	企画運営機関
荒川総合水防演習	平成29年5月27日(土)	村上市・新潟県・北陸地方整備局・荒川水防連絡会
羽越水害 50 年記念シンポジウム	平成29年8月26日(土)	羽越河川国道事務所
「川とのふれあい」絵画コンクール	平成28年7月～ 平成29年5月31日(水)	新潟県新発田地域振興局 地域整備部
荒川ふれあいフォトコンテスト	平成28年7月～ 平成29年5月31日(水)	新潟県村上地域振興局 地域整備部
あらかわ治水巡り	平成29年7月29日(土) 平成29年8月5日(土)	飯豊山系砂防事務所 羽越河川国道事務所
羽越水害 50 年巡回パネル展	平成29年5月27日(土) ～各地巡回	飯豊山系砂防事務所

関連事業一覧

イベント名	実施日	企画運営機関
第9回 清流あらかわさくらつつみウォーク	平成29年4月15日(土)	清流あらかわさくらつつみ ウォーク実行委員会
UP・DOWN 第44回 関川マラソン大会	平成29年6月18日(日)	関川村
おいしいダム湖畔まつり	平成29年7月29日(土)	おいしいダム湖畔まつり 実行委員会
第28回 魚のつかみどり大会	平成29年7月30日(日)	魚のつかみどり実行委員会
村上市あらかわ大祭 花火大会	平成29年8月5日(土)	村上市あらかわ大祭実行委員会
白い森おぐに湖体験	平成29年8月6日(日)	羽越河川国道事務所
第30回 えちごせきかわ大したもん蛇まつり	平成29年8月25日(金) ～27日(日)	関川村
胎内市防災訓練	平成29年9月1日(金)	胎内市
小国町防災シンポジウム	平成29年10月1日(日)	小国町
第8回 水土里の路ウォーキング in あらかわ	平成29年10月14日(土)	荒川沿岸土地改良区
第24回 大里峠越え交流会	平成29年10月15日(日)	大里峠越え交流実行委員会

荒川総合水防演習

- [開催日時] 平成29年5月27日(土) 8:30~12:30
- [開催場所] 新潟県村上市荒川縁新田地先(荒川橋下流河川敷)
- [演習想定] 前線の停滞による大雨で、荒川の葛籠山水位観測所の水位が避難判断水位に達する見込みを想定とした演習。
- [訓練内容]
- 水防団による荒川の流域特性にあった、水防工法の実施
木流し工・立蛇籠工(浸食対策)、シート張り工・T型マット工(浸食・漏水対策)、月の輪工(漏水対策)、川倉工(浸食対策)、積み土のう工、改良積み土のう工(越水対策)
 - 関係機関が一体になった洪水タイムラインに基づく実践的訓練
ホットライン連絡、道路啓開訓練、救援物資輸送、応急復旧訓練、漂流物調査、流木撤去、救援物資輸送、ライフライン復旧、野外炊飯・炊き出し
 - 施設では守りきれない大規模洪水を想定した住民避難及び救難・救助訓練
水難者吊り上げ救助、ロープブリッジによる水難者救助、ラフトボートによる水難者救助、避難訓練
 - 地域防災力向上のための地域住民、地域企業の参加による訓練
自衛水防活動
 - 情報発信及び展示・体験コーナー
村上市瀬波温泉潮太鼓、新潟県警察音楽隊・カラーガード隊によるオープニングセレモニー、BSNラジオの現地生放送、土のうづくり体験、地震体験、降雨体験、土石流模型実験、流速体験、パネル展示、車両展示
- [広報] チラシ・ポスター・ホームページ・ラジオ
- [実施状況] 大野国土交通大臣政務官、高井新潟県副知事、高橋村上市長、三宅胎内市副市長、仁科小国町長、平田関川村長をはじめとする約2,600名(来賓及び一般見学者含む)
- [参加機関] 78機関(主催4機関、参加機関74機関)
- [担当機関] 村上市・新潟県・北陸地方整備局・荒川水防連絡会

開会式



大野国土交通大臣政務官
挨拶



中神北陸地方整備局長
挨拶



高井新潟県副知事
挨拶



地元選出の国会議員に
よる激励の言葉

水防団による流域の特性にあった実践的な水防工法の実施



木流し工



立籠工



シート張り工



荒川流域自主防災会土のう積み



積み土のう工



月の輪工



川倉工



T型マット工

地域住民による実践的訓練



関係機関が一体になった洪水タイムラインに基づく実践的訓練の実施



事務所長から市町村長に
状況を連絡



羽越河川国道事務所による
国道7号通行規制・道路啓開



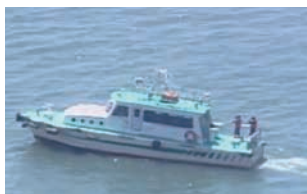
土砂災害の発生を想定した
陸上自衛隊による救援物資搬送



災害時応援協定団体による
救援物資輸送



北陸技術事務所無人バック
ホウによる倒木撤去



港湾業務艇「あさひ」による
漂流物調査



村上市赤十字奉仕団等
による炊き出し



災害時応援協定団体による
ライフライン復旧

施設では守りきれない大規模洪水を想定した住民避難及び救難・救助訓練



救助ヘリによる水難者の
吊り上げ救助(新潟県消防防
災航空隊「はくちょう」)



ロープブリッジによる
水難者救助(新発田地域広域
事務組合消防本部)



ラフトボートによる
水難者救助
(村上市消防本部)



荒川流域住民による
避難訓練

情報発信及び展示・体験コーナー



村上市瀬波温泉潮太鼓、新潟県警察音楽隊・カラーガード隊によるオープニングセレモニー



B S Nラジオの現地生放送



土のうづくり体験



地震体験



降雨体験



土石流模型実験



流速体験



平成28年度「手づくり郷土賞」
国土交通大臣賞 大したもん蛇



演習参加団体による展示ブースや災害時に活躍する車両など、来場者は熱心に見学



羽越水害 50 年記念シンポジウム

〔開催日時〕 平成 29 年 8 月 26 日（土）13:20~16:30

〔開催場所〕 村上市民ふれあいセンター（新潟県村上市岩船 3270）

〔プログラム〕 ■ 流域中学校による合同吹奏楽演奏

（関川村立関川中学校・村上市立岩船中学校・神納中学校・山北中学校）

■ 「川とのふれあい絵画コンクール」・「荒川ふれあいフォトコンテスト」表彰式

■ 講演『特別警報と気象災害への備え』天達 武史（気象予報士）

■ パネルディスカッション『羽越水害の経験に学び、これからの防災を共に考える』

パネリスト：平田 大六（関川村長）、高橋 邦芳（村上市長）、

遠藤 友春（村上市教育長）、長島 あさこ（防災士・ママタレント）

コーディネーター：高橋 直子（新潟日報社論説編集委員）

■ 未来を担う世代の宣言（村上市立砂山小学校、平林小学校、関川村立関川小学校）

■ 羽越水害巡回パネル展 ■ 「川とのふれあい絵画コンクール」・「荒川ふれあいフォトコンテスト」・「えちご清流荒川フォトコンテスト」入賞作品展示 ■ 物産展 ■ 防災用品展示販売

■ 災害体験コーナー（地震体験・土石流模型実験）■ 防災楽習迷路 ■ ちびっこ制服撮影コーナー

■ 災害対策車両展示

〔広報〕 チラシ・ポスター・ホームページ・新潟日報

〔実施状況〕 参加者 800 名

〔配布物〕 ビニールバッグ、羽越水害から 50 年記念誌、シンポジウムプログラム、歴史地図、羽越河川国道事務所事業概要、羽越水害 50 年記念カード

〔担当機関〕 羽越河川国道事務所

開会挨拶



平田関川村長
（実行委員会 会長）

吹奏楽演奏



関川村立関川中学校・村上市立岩船中学校・
神納中学校・山北中学校

絵画コンクール・フォトコンテスト表彰式



プレゼンター
吉田胎内市長（実行委員会 副会長）

未来を担う世代の宣言



村上市立砂山小学校



村上市立平林小学校



関川村立関川小学校

閉会挨拶



仁科小国町長
（実行委員会 副会長）

講演



天達武史(気象予報士)

パネルディスカッション



同時開催

物産展



村上市・胎内市・関川村・小国町の物産販売

防災用品展示



非常用備品の展示

非常食の展示

羽越水害巡回パネル展



絵画コンクール・フォトコンテスト入賞作品展示



防災楽習迷路



ちびっこ制服撮影コーナー



体験コーナー



土石流模型実験



地震体験車

災害対策車両展示



排水ポンプ車・照明車



はしご車・工作車



高機動車・軽装甲車

川とのふれあい絵画コンクール

[応募期間] 平成28年7月～平成29年5月31日(水)

[開催内容] 荒川流域の小学生から羽越水害と川への関心を深めてもらうために、「川とのふれあい」をテーマに、絵画を募集。

[募集依頼先] 荒川流域市町村の小学校1年生～3年生
(村上市：山辺里小学校、平林小学校、金屋小学校、保内小学校／
胎内市：乙小学校、築地小学校、胎内小学校／関川村：関川小学校／小国町：小国小学校)

[審査会] 平成29年7月10日(月) 新発田地域振興局

[審査員] 平田 大六(実行委員会会長・関川村長)
松平 信治(実行委員会副会長・羽越河川国道事務所長)
稲生 一徳(新潟県教育庁義務教育課 指導主事)
笹川 岳之(実行委員会委員・新発田地域振興局地域整備部長)

[広報] チラシ・ホームページ

[実施状況] ■ 応募点数 125点(1年生：7名、2年生：58名、3年生：60名)

■ 選考結果と賞 特選10点(賞状、賞品「図書カード1,000円」)
入選39点(賞状、賞品「図書カード500円」)

■ 発表 市町村広報及びホームページ

■ 展示 8月26日開催の「羽越水害50年記念シンポジウム」会場で展示

[担当機関] 新潟県新発田地域振興局地域整備部



特選

村上市立金屋小学校
遠山 隼斗 さん



特選

村上市立保内小学校
一ノ瀬 貴斗 さん



特選

村上市立金屋小学校
高橋 美海 さん



特選

村上市立保内小学校
寺社 光惺 さん



特選 村上市立保内小学校
田村 駿介 さん



特選 小国町立小国小学校
中村 美晴 さん



特選 小国町立小国小学校
井上 達貴 さん



特選 小国町立小国小学校
遠藤 風吹 さん



特選 小国町立小国小学校
伊藤 陽彩 さん



特選 小国町立小国小学校
木村 蒼太 さん

賞	学校名	氏名
入選	村上市立 山辺里小学校	熊倉 蒼紫さん
入選	村上市立 平林小学校	遠山 智得美さん
入選	村上市立 平林小学校	遠山 愛華さん
入選	村上市立 金屋小学校	渡邊 優月さん
入選	村上市立 金屋小学校	伴田 来斗さん
入選	村上市立 金屋小学校	小川 航生さん
入選	村上市立 金屋小学校	齋藤 奏奈さん
入選	村上市立 金屋小学校	鈴木 結芽さん
入選	村上市立 金屋小学校	佐藤 伶さん
入選	村上市立 金屋小学校	遠山 漣さん
入選	村上市立 金屋小学校	小川 真諒さん
入選	村上市立 金屋小学校	須貝 遥香さん
入選	村上市立 金屋小学校	萩原 杏さん

賞	学校名	氏名
入選	村上市立 保内小学校	近 証弥さん
入選	村上市立 保内小学校	内山 斗真さん
入選	村上市立 保内小学校	小池 みのりさん
入選	村上市立 保内小学校	横井 瑞希さん
入選	村上市立 保内小学校	森 潤さん
入選	村上市立 保内小学校	高野 心さん
入選	村上市立 保内小学校	佐藤 海翔さん
入選	村上市立 保内小学校	関 春敬さん
入選	村上市立 保内小学校	佐藤 凜子さん
入選	村上市立 保内小学校	松田 慎翔さん
入選	村上市立 保内小学校	鈴木 颯真さん
入選	村上市立 保内小学校	小島 莉子さん
入選	村上市立 保内小学校	小川 莉音さん

賞	学校名	氏名
入選	村上市立 保内小学校	市井 桜優さん
入選	村上市立 保内小学校	相馬 虹奏さん
入選	村上市立 保内小学校	小池 真帆さん
入選	村上市立 保内小学校	金子 ひなたさん
入選	胎内市立 胎内小学校	安部 七聖さん
入選	関川村立 関川小学校	平田 光颯さん
入選	関川村立 関川小学校	池田 久遠さん
入選	小国町立 小国小学校	曾根原 昊さん
入選	小国町立 小国小学校	山口 昶さん
入選	小国町立 小国小学校	山口 小雪希さん
入選	小国町立 小国小学校	伊藤 実優さん
入選	小国町立 小国小学校	山口 小夜詩さん
入選	小国町立 小国小学校	堀川 徹太さん

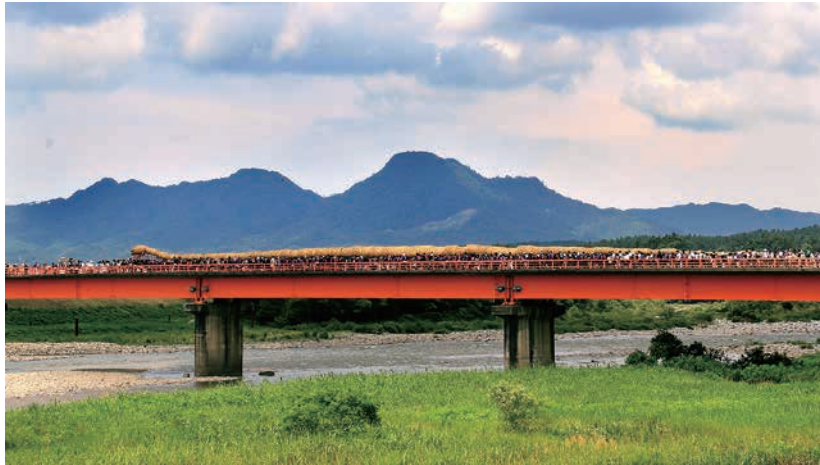
荒川ふれあいフォトコンテスト

- [応募期間] 平成 28 年 7 月～平成 29 年 5 月 31 日 (水)
- [開催内容] 「水のある風景」(荒川水系の美しい風景)、「水とふれあう人」(川と人、川にまつわるイベント、川と人々の暮らし等)をテーマとしたフォトコンテスト
- [広報] チラシ・ホームページ・新聞(新潟日報「県からのお知らせ」)・関係市町村広報紙
- [審査会] 平成 29 年 6 月 26 日(月) 村上地域振興局
- [審査員] 渡辺 収一郎(新潟県美術家連盟 副理事長)
- [実施状況] ■ 応募人数 23 名(村上市 4 名、関川村 1 名、小国町 2 名、胎内市 4 名、五泉市 1 名、新潟市 9 名、三条市 1 名、田上町 1 名)
- 応募点数 72 点
- 選考結果と賞
- | | |
|------|-----------------|
| 最優秀賞 | 1 点(賞状、賞金 5 万円) |
| 優秀賞 | 1 点(賞状、賞金 2 万円) |
| 特別賞 | 2 点(賞状、賞金 1 万円) |
| 入選 | 10 点(賞状、賞品) |
| 佳作 | 6 点(賞状のみ) |
- 発表 市町村広報及びホームページ
- 表彰 8 月 26 日開催の「羽越水害 50 年記念シンポジウム」において、最優秀賞、優秀賞、特別賞 受賞者を表彰
- 展示 8 月 26 日開催の「羽越水害 50 年記念シンポジウム」会場で展示
- [担当機関] 新潟県村上地域振興局地域整備部



最優秀賞

「夢中」
松沢 淳一 氏



優秀賞 「ギネス大蛇、川を渡る」
井川 康德 氏



特別賞 「玉川のきれいな流れ」
渡辺 隆 氏



特別賞 「紅葉の大石ダム」
上杉 正春 氏

賞	作品名	氏名
入選	吊り橋	竹田 正志 氏
入選	釣り人のメッカ	立川 正允 氏
入選	川を守って	近 伸太郎 氏
入選	晩秋の一本釣り	太田 誠二 氏
入選	楽園	小柳 信子 氏
入選	羽越水害を祭りで語り継ぐ	斉藤 正幸 氏
入選	清流荒川と生きる	手島 岱月 氏
入選	朝霧の荒川頭首工	小山 覚 氏
入選	清流を渡る	樋口 廣治 氏
入選	冬風景	伊藤 昇 氏
佳作	雪解春始	高橋 剛 氏
佳作	お母さん達の炊出し	花野 省子 氏
佳作	天空への架橋	伊與部 順一 氏
佳作	鳥の越冬地	坂井 弘司 氏
佳作	生命の源清流	坂井 マツヨ 氏
佳作	美しき真冬の清流荒川	高橋 成悦 氏

あらかわ治水巡り

■上流域コース

- [開催日時] 平成29年7月29日(土) 9:50~16:30
- [見学箇所] ①小国町開発総合センター(羽越水害の碑)
②横川ダム(情報空間「きてくろ館」など)
③道の駅「白い森おぐに」
④赤芝橋(赤芝峡及び羽越水害時の落橋跡)
⑤玉川大橋(羽越水害時の落橋跡)
⑥玉川スーパー暗渠砂防堰堤(自然環境と調和した施設)・マタギの郷交流館
- [広報] チラシ・ホームページ
- [実施状況] ■参加者: 20名
■配布物: 記念カード
- [担当機関] 飯豊山系砂防事務所

■下流域コース

- [開催日時] 平成29年8月5日(土) 9:00~16:00
- [見学箇所] ①鳥屋(庄屋志村源太の治水と聖観世音碑)
②金屋(平多様の治水、消えた馬の座村)
③葛籠山(破堤地点、旧堤防)
④川部(消防団殉職碑)
⑤花立頭首工(水害復興記念碑、三用水統合の歴史)
⑥丸山大橋(蒙羅の淵、旧荒川流路と水害時の様子)
⑦大蔵神社(大蛇を退治した須佐男命を祀る大蔵権現)
⑧蛇喰(大蛇の里おりのの碑)
⑨琵琶潟橋(岩船潟跡、石川・助淵川・七湊川合流点)
- [広報] チラシ・ホームページ
- [実施状況] ■参加者: 20名
■配布物: 治水・風土マップ、記念ダムカード
- [担当機関] 羽越河川国道防事務所

羽越水害から50年 先人の偉業と志を学ぶ

あらかわ治水巡り

上流域コース 7月29日(土)

下流域コース 8月5日(土)

参加者募集

参加費: 無料

申込期間: 平成29年7月20日(金) ~ 7月27日(木)

申込先: 飯豊山系砂防事務所

申込方法: 申込書に必要事項を記入し、〒994-0201 小国町大字小国1-1-1 小国町開発総合センター(羽越水害の碑)へ送付してください。

主催: 羽越水害50年記念事業(荒川水系)実行委員会

【協賛: 飯豊山系砂防事務所 飯豊川河川国道防事務所 飯豊川河川国道防事務所 飯豊川河川国道防事務所 飯豊川河川国道防事務所】

羽越水害から50年 先人の偉業と志を学ぶ

あらかわ治水巡り

下流域コース

参加者募集

参加費: 無料

申込期間: 平成29年7月20日(金) ~ 7月27日(木)

申込先: 飯豊山系砂防事務所

申込方法: 申込書に必要事項を記入し、〒994-0201 小国町大字小国1-1-1 小国町開発総合センター(羽越水害の碑)へ送付してください。

主催: 羽越水害50年記念事業(荒川水系)実行委員会

【協賛: 飯豊山系砂防事務所 飯豊川河川国道防事務所 飯豊川河川国道防事務所 飯豊川河川国道防事務所 飯豊川河川国道防事務所】

羽越水害から50年 先人の偉業と志を学ぶ

あらかわ治水巡り

上流域コース(山形方面)

参加者募集

参加費: 無料

申込期間: 平成29年7月20日(金) ~ 7月27日(木)

申込先: 飯豊山系砂防事務所

申込方法: 申込書に必要事項を記入し、〒994-0201 小国町大字小国1-1-1 小国町開発総合センター(羽越水害の碑)へ送付してください。

主催: 羽越水害50年記念事業(荒川水系)実行委員会

【協賛: 飯豊山系砂防事務所 飯豊川河川国道防事務所 飯豊川河川国道防事務所 飯豊川河川国道防事務所 飯豊川河川国道防事務所】

上流域コース



巨石の復興記念碑前で説明



水害当時の様子を説明する参加者



水害で落橋した橋桁を見学



集合写真(玉川スーパー暗渠砂防堰堤)



砂防堰堤の効果について説明を聞く



堤防の上から暗渠を流れる川を見学

下流域コース



事務所玄関前で(ハイ！ポーズ)



鳥屋(庄屋志村源太の治水と聖観世音碑)



川部(消防団殉職碑)



荒川頭首工(水害復興記念碑, 三用水統合)



蛇喰(大蛇の里おりのの碑)



R345琵琶湖湯(岩船湯跡、荒川の旧河口)

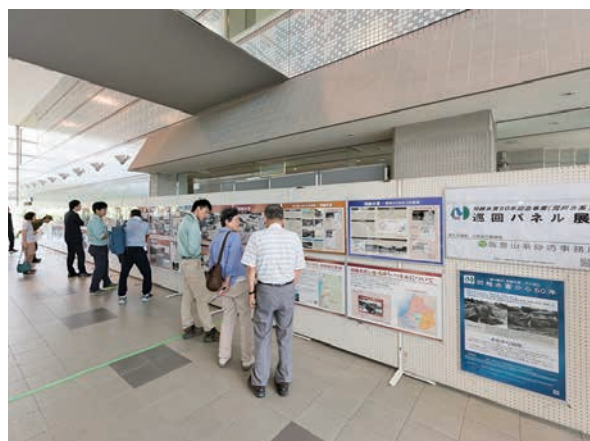
羽越水害 50 年巡回パネル展

- [展示期間] 平成 29 年 5 月 27 日 (土) ~ 平成 29 年 9 月 10 日 (日)
- [開催内容] 羽越水害の災害状況や体験談、その後の災害情報・防災情報を展示
- [開催場所] 村上市・新発田市・胎内市・関川村・小国町庁舎等
及びシンポジウム会場 (村上市民ふれあいセンター)
- [広報] チラシ・ホームページ
- [開催状況] ■ 14 会場・延べ 83 日間開催
■ パネル制作／飯豊山系砂防事務所
■ 運営／飯豊山系砂防事務所・村上市・新発田市・胎内市・関川村・小国町
- [担当機関] 飯豊山系砂防事務所

- ① 5 月 27 日 (土) 荒川総合水防演習 (村上市荒川縁新田)
- ② 6 月 1 日 (木) ~ 6 月 8 日 (木) 胎内市役所 (胎内市新和町)
- ③ 6 月 9 日 (金) ~ 6 月 15 日 (木) 新発田市役所 (新発田市中央町 3)
- ④ 6 月 16 日 (金) ~ 6 月 22 日 (木) 関川村役場 (関川村下関)
- ⑤ 6 月 23 日 (金) ~ 6 月 29 日 (木) 小国町役場 (山形県小国町大字小国小坂町)
- ⑥ 6 月 30 日 (金) ~ 7 月 2 日 (日) 関川村民会館 (関川村下関)
- ⑦ 6 月 30 日 (金) ~ 7 月 6 日 (木) 村上市神林支所 (村上市今宿)
- ⑧ 7 月 7 日 (金) ~ 7 月 13 日 (木) 村上市荒川支所 (村上市山口)
- ⑨ 7 月 14 日 (金) ~ 7 月 20 日 (木) 胎内市黒川支所 (胎内市黒川)
- ⑩ 7 月 21 日 (金) ~ 7 月 27 日 (木) 日帰り温泉ゆ〜む (関川村下関)
- ⑪ 8 月 7 日 (月) ~ 8 月 13 日 (日) 胎内市産業文化会館 (胎内市新和町)
- ⑫ 8 月 15 日 (火) ~ 8 月 20 日 (日) ショッピングセンターアスモ (山形県小国町大字小国町)
- ⑬ 8 月 26 日 (土) 村上市民ふれあいセンター (村上市岩船)
- ⑭ 9 月 4 日 (月) ~ 9 月 10 日 (日) イオンモール新発田店 (新発田市住吉町 5)



①荒川総合水防演習



⑬村上市民ふれあいセンター



②胎内市役所



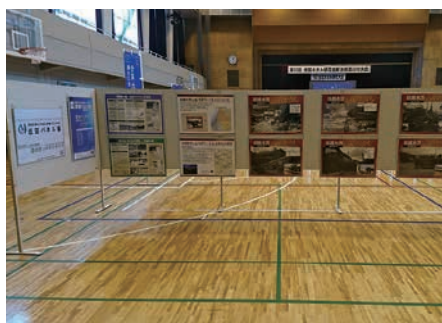
③新発田市役所



④関川村役場



⑤小国町役場



⑥関川村民会館



⑦村上市神林支所



⑧村上市荒川支所



⑨胎内市黒川支所



⑩日帰り温泉ゆ〜む



⑪胎内市産業文化会館



⑫ショッピングセンターアスモ



⑭イオンモール新発田店

関連事業

■第9回 清流あらかわさくらつつみウォーク

- [開催日] 平成29年4月15日(土)
- [開催場所] 荒川堤防桜つつみ
- [実施状況] 参加人数：347名
荒川のさくらつつみを歩く5km・10km・15km・20kmのコース
(天候不良のため5kmコースのみ実施)
- [配布物] タオル
- [主催] 清流あらかわさくらつつみウォーク実行委員会



■UP・DOWN 第44回 関川マラソン大会

- [開催日] 平成29年6月18日(日)
- [開催場所] 関川村
- [実施状況] 参加人数：1,424名
3km・12km・ハーフの3部門
- [配布物] Tシャツ、タオル等
- [主催] 関川村



■おいしいダム湖畔まつり

- [開催日] 平成29年7月30日(日)
- [開催場所] 大石ダム湖畔
- [実施状況] 来場者：500名
ウォーキングラリー、魚のつかみどり、ダム昆虫観察、カヌー体験、木工教室、大石ダム見学、遊びの広場開放、フリーマーケット、ステージイベント
- [配布物] タオル、記念ダムカード
- [主催] おいしいダム湖畔まつり実行委員会



ダム内部見学

■第28回 魚のつかみどり大会

- [開催日] 平成29年7月30日(日)
- [開催場所] 小国町大字五味沢地内
「りふれ」わきの特設会場
- [実施状況] 来場者：300名
イワナつかみどり、降雨体験、
土石流模型実験
- [配布物] タオル
- [主催] 魚のつかみどり実行委員会



■村上市あらかわ大祭 花火大会

- [開催日] 平成29年8月5日(土)
- [開催場所] 荒川河川敷
- [主催] 村上市あらかわ大祭実行委員会



■白い森おぐに湖体験

- [開催日] 平成29年8月6日(日)
- [開催場所] 水源の郷交流館
- [実施状況] 参加人数：375名
横川ダム・発電所見学、カヌー体験、
釣り堀体験、パークゴルフ体験等
- [配布物] タオル、記念ダムカード
- [主催] 横川ダム水源地域ビジョン推進会



■ 第 30 回 えちごせきかわ大したもん蛇まつり

〔開催日〕 平成 29 年 8 月 25 日(金) ～ 27 日(日)
〔開催場所〕 関川村
〔実施状況〕 村の大蛇伝説と羽越水害の記憶を後世に伝えるため始まった祭り。羽越水害の日になみ、長さ 82.8m の竹と藁でつくられた巨大な大蛇を担ぎ、練り歩く

〔配布物〕 タオル

〔主催〕 関川村



■ 胎内市防災訓練

〔開催日〕 平成 29 年 9 月 1 日(金)
〔開催場所〕 胎内市
〔実施状況〕 参加人数：570 名
住民による避難訓練、土のう積み、
応急救護訓練、県警ヘリによる救助訓練

〔配布物〕 タオル

〔主催〕 胎内市



■ 小国町防災シンポジウム

〔開催日〕 平成 29 年 10 月 1 日(日)
〔開催場所〕 小国小学校アリーナ
〔実施状況〕 参加人数：150 名
■ 基調報告
「羽越水害を契機に、これまで取り組んできた砂防事業の歩みと今後について」
山本 悟氏(国土交通省北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所長)

■ 基調講演
「大規模災害から学ぶ、災害への備えと対応
～羽越水害から 50 年の時を経て、今すべきこと～」
山村 武彦氏(防災・危機管理アドバイザー)

■ パネルディスカッション

〔配布物〕 風土マップ、記念カード、
冊子「荒川上流を訪ねて」

〔主催〕 小国町



■第8回 水土里の路ウォーキング in あらかわ

- [開催日] 平成29年10月14日(土)
 [開催場所] 荒川地区内
 [実施状況] 参加人数：50名
 荒川地区内 約6.5kmを改良区の施設や農業用施設を見学しながら歩く
 [配布物] タオル
 [主催] 荒川沿岸土地改良区



■第24回 大里峠越え交流会

- [開催日] 平成29年10月15日(日)
 [開催場所] 大里峠
 [実施状況] 参加人数：54名
 大里峠越え(関川村側から小国町側へ)、頂上での折り鶴の奉納・記念写真撮影、大里鍋を囲んでの交流会、飲み物軽食の出店
 [配布物] タオル
 [主催] 大里峠越え交流実行委員会



連携事業

伝えよう「羽越水害」 つなげよう地域の絆
50 羽越水害復興50年記念事業
 (阿賀野川・加治川・胎内川水系)

■記念シンポジウム「羽越水害の経験に学び、これからの防災を共に考える」

- [開催日] 平成29年8月27日(日)
 [開催場所] 新発田市生涯学習センター
 [実施状況] 参加人数：240名
- アトラクション「米倉太鼓」(米倉太鼓保存会)
 - 基調講演：「大規模広域水害にそなえる」～羽越水害50年の教訓に学ぶ～
 田村 圭子氏(新潟大学危機管理本部危機管理室教授)
 - パネルディスカッション
 「水害からの教訓に学び、水害への対策と課題を考え、水害の教訓を次世代につなぐ。」
 コーディネーター 田村 圭子氏
 パネリスト
 加藤 洋平氏(㈲加藤農場元社長 向中条自主防災団本部役員)
 森田 克彦氏(咲花温泉碧水荘代表取締役 咲花きなせ堤協議会 会長)
 中村 茂氏(新潟日報社報道部第一部長兼論説編集委員)
 平野 幸生氏(元新潟県土木部技監)
 宮島 咲氏(ダムマニア&ダムライター、日本ダムカレー協会主宰)
 - フォトコンテスト表彰式
 - 合唱組曲「阿賀野川」(阿賀町立三川中学校)
 - 同時開催：羽越水害パネル展示、記録映画上映、ダムカレーの展示、ダム模型の展示・体験、地震体験車による地震体験
- [主催] 羽越水害復興50年記念事業(阿賀野川・加治川・胎内川水系)実行委員会



最上川防災フェア

- 【開催日】 平成29年8月26日(土)
【開催場所】 シェルターなんようホール
【実施状況】 参加人数：1,500名
- オープニングセレモニー ■ 屋内外展示 ■ ステージイベント
 - 防災講座 ①防災映像『羽越水害を振り返る』
②防災講演『豪雨災害にどう備えるか』
森田 正光氏(気象予報士)
 - 学習報告会 ①飯豊町立手ノ子小学校『一日ダム管理所長』
②南陽市立赤湯小学校『こどもまち歩き！』
 - 子ども達からの防災宣言
- 【主催】 羽越水害50年行事実行委員会



防災宣言

羽越水害から50年
水害は、昔のことではありません。
今日もどこかの町で
明日、この町でおこるかもしれません。
僕達
私達は
水害のために 防ぐこと
止めること
逃げることをしっかり考え、取り組みます
これからの未来もニコニコ過でせる町になるよう
水害に強いまちづくりのために
私達の合い言葉
か 家族で確認 避難場所
わ 忘れるな 水害の恐ろしさ
は ハザードマップで守ろう命
と 突然の雨には サイレン注意
も 物の準備 心の準備で 備えよう
「かわはとも」の合い言葉をしっかり守っていくことを宣言します。

「最上川カード」発行

地域毎に最上川の施設紹介や、最上川にまつわる様々な話題をトピックスとして記載。巡回パネル展と連動し、20市町毎に作成・配布。



表

裏

読み句募集による「水防災かるた」製作

遊びで水災害、水防災に関心を持っていただく「水防災かるた」を製作。『読み句』は公募により選びました。



「巡回パネル展」3月4日から 最上川上流流域20市町を巡回

「水害から身を守る防災」をテーマに、JR山形駅から始まり20市町を巡回しました。



天童最上川温泉ゆびあ

こどもまち歩き！～未来の赤湯もニコニコ隊～

南陽市立赤湯小学校の4年生児童が、体験型学習を通して羽越水害や水害に備える安全に避難する知識を理解、そして防災意識を高めました。児童らは水害に強い町にするため自らデザインした絵を用いた標識を設置しました。



洪水への備えを学ぶ



町をハザードマップにする

「羽越水害50年」特設サイトをオープン



羽越水害の経験・教訓を活かすための記録として約250点の写真と映像などを掲載したwebサイトを作成し、羽越水害50年行事の取組状況と共に情報発信してきました。



QRコード

URL : <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/uetsu50/>

大久保遊水地完成から20年記念事業

羽越水害を契機として整備した大久保遊水地が、平成9年完成から本年で20年。これを記念し、大久保遊水地の生い立ちを振り返り、これまでの役割、地域の水害リスクについて改めて考えていただきました。



大久保小学校出前講座



立体模型で大久保遊水地の役割を学習



大久保遊水地カレー

クアハウス基点(山形県天童市)内
レストランで期間限定にて提供
人気メニューランキング第5位(10月)

羽越水害 50 年記念事業(荒川水系)スローガン

語り継げ！ 羽越水害 子に孫に

羽越水害 50 年記念事業(荒川水系)シンボルマーク



羽越水害 50 年記念事業（荒川水系）実行委員会